

■編集後記

愛知大学運動部に久しぶりに快報がとどきました。中日ドラゴンズ第2位に指名された岩瀬仁紀君（愛知大学→NTT東海）年老いても“心”はやるものを久しぶりに感じました。

中日ドラゴンズもさることながら、愛知大学硬式野球部も昭和42年春以来、愛知大学リーグの優勝から遠ざかっています。（硬式野球部に“希望”を与えてくれました。）

硬式野球部は創部以来過去に3名のプロ野球選手を育てています。昭和30年が最初で岩瀬仁紀君が4人目であります。岩瀬君は私の知る限り4人の選手の中で最も技術の優れた優秀な選手です。プロ野球選手としての活躍は大いに期待できます。いや活躍できることを信じています。

運動部の諸君をお願いします。栄冠は苦しい努力の中に生まれるものです。“下手でもいい最善の努力をなさい”

最後にもう一度 頑張れ岩瀬仁紀君。

(Y. H)

愛知大学体育学論叢 第8号

1999年6月11日 印刷

1999年6月18日 発行

発行責任者 原 田 康 明

発行所 愛知大学体育研究室
〒441-8522 豊橋市町畑町1の1
TEL. (0532)47-4180 内線1405

印刷所 株式会社 荒川印刷